

## 今月のKYT（危険予知トレーニング）

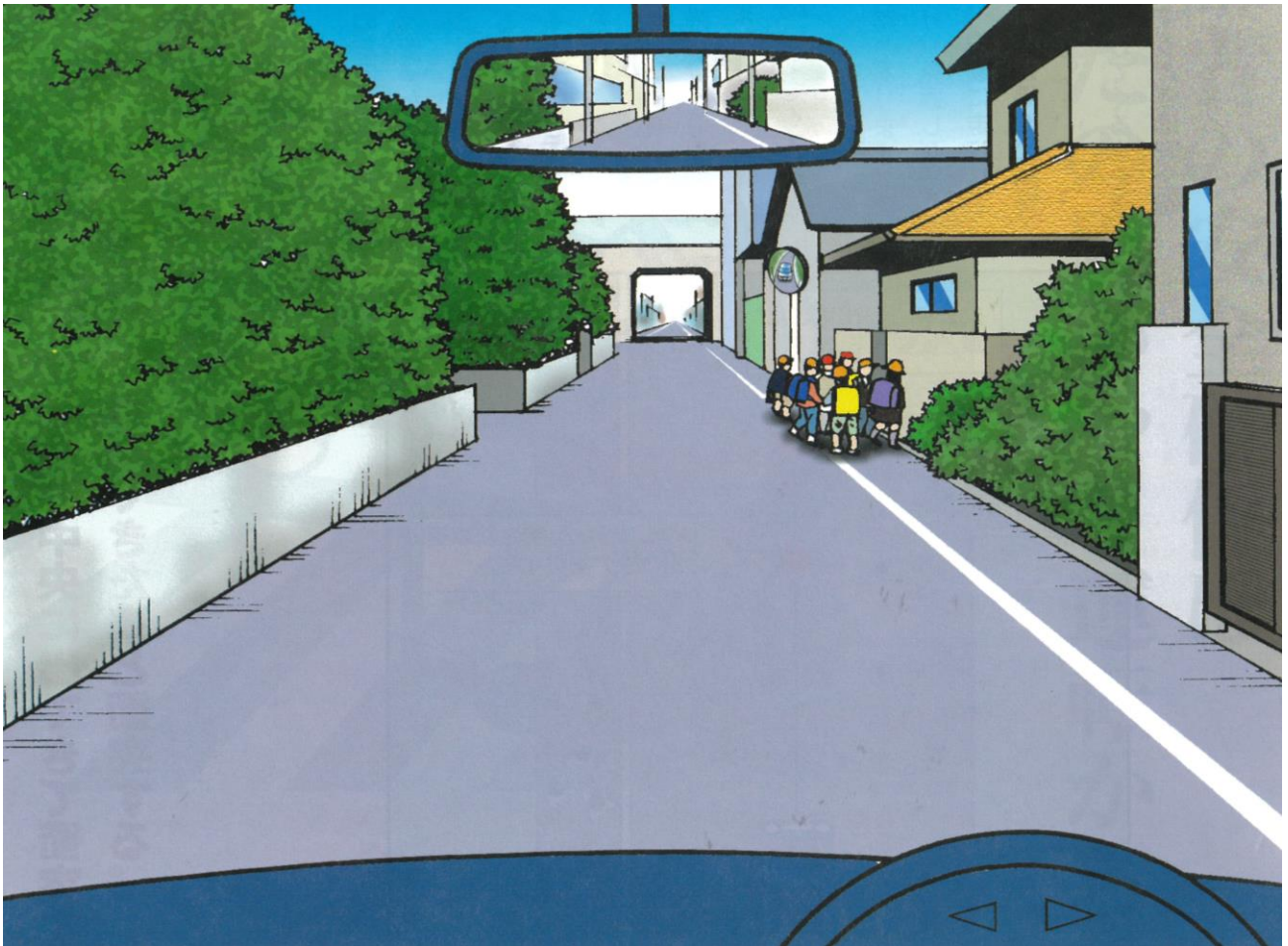
### ◆ センターラインのない生活道路を走行しています。

- 前方には下校途中の小学生の集団が見えます。
- 自車はこのまま進行したいのですが……。

【解説は次ページ】

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

### Q あなたはどのような運転をしますか？



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名 \_\_\_\_\_

1 \_\_\_\_\_

2 \_\_\_\_\_

3 \_\_\_\_\_

知 予 危 険  
ポ イ ント

- ① 小学生が道路の中央に出てきて衝突する。
- ② 交差路から出てきた車と衝突する。

下校途中の小学生の動静に  
注意する

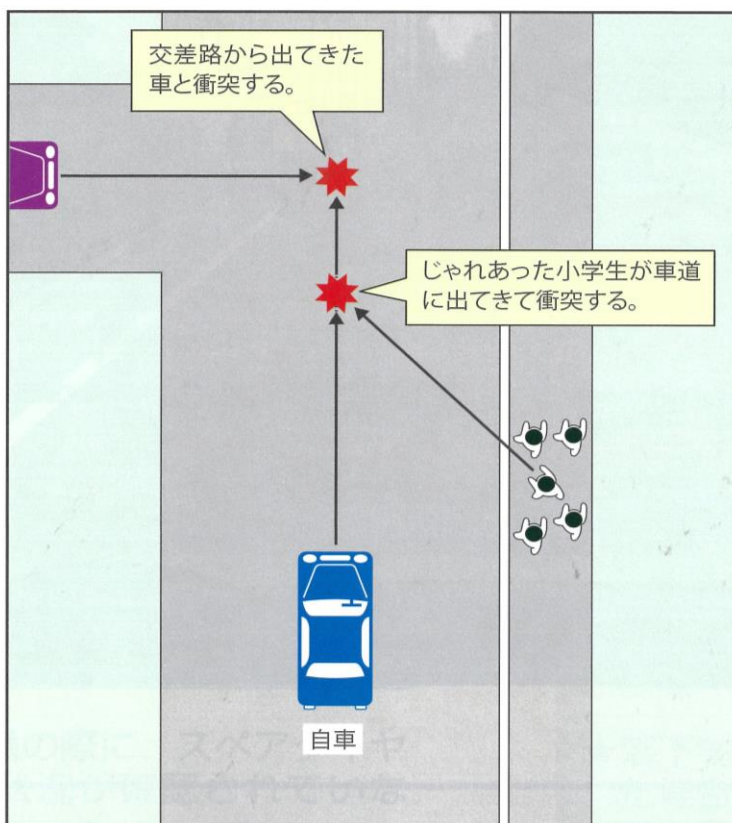
前方に小学生の集団が見えます。子供同士でじゃれ合ったりすると、車の接近に気づかず突然、道路に飛び出してくることがあり、漫然と運転していると子供と衝突するおそれがあります。

子供の動静をしっかりと確認して、側方を通過する際には十分な間隔をとり、徐行しましょう。

交差路から道路に出てくる車を  
予測する

左側には交差路があります。植込みが死角を作り、見通しが悪くなっているため、安易に走行していると、車が出てきた場合に衝突するおそれがあります。

交差路から進行してくる車を予測しつつ、通過するときは安全確認をしっかりと行いましょう。



子供の飛出しに対応できるよう動静をしっかりと確認しよう

KYT(危険予知訓練)は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。